Sep.1.2026 Copyright 2026 HIROSE ELECTRIC CO.,LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適　用　規　格		IP65		
定　格	使用温度範囲	-40 ℃ ～ 105 ℃ (注1)	保存温度範囲	-55 ℃ ～ 85 ℃(注2)
	電　圧	AC 300V,DC 300V	使用湿度範囲	― % ～ ― %
	電　流	12.5A / 1PIN AWG#18(UL1007)時 3A / 50PIN AWG#18(UL1007)時	適合ケーブル	AWG#18～AWG#22 (UL-STYLE:UL1007)

性　能

	項　目	試　験　方　法	規　格	QT	AT
構造	外観,構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz)以下で測定する。	5mΩ 以下（信号・電源端子間）	○	―
			50mΩ 以下（グランド端子間）	○	―
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	5000MΩ以上	○	―
	耐電圧	AC 2200Vの電圧を1分間印加する。	せん絡･絶縁破壊がないこと。	○	―
機械的性能	ｺﾝﾀｸﾄ単体挿抜力	適合ｺﾝﾀｸﾄで測定する。	挿入力　3N 以下、抜去力 1N 以上	○	―
	ｺﾈｸﾀ 総合挿抜力	適合 ｺﾈｸﾀで測定する。 (ロックレバーを外した状態で行う。) △3	挿入力 98N 以下、抜去力 14.7N 以上	○	―
	端子固定力 △3 (ランス固定強度)	ケーブル軸方向に25mm/minの速度で引っ張り端子が抜けた時の荷重を測定する。	29.4N以上 △3	○	―
	導体圧着部強度	導体部のみ圧着結線し、引っ張り力を加えた時、保持力は規格値以上のこと。	①AWG#18　89　N以上 ②AWG#20　57.9 N以上 ③AWG#22　35.6 N以上	○	―
	ケーブルクランプ力	かん合軸方向に、98N(1分間) 引抜力を加える。	①端子が保持されていること。 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	―
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。	①端子接触抵抗変化量: 10 mΩ以下 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	―
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3軸方向各2時間試験する。(付図参照)	①10μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	―
	耐衝撃性	加速度 490 m/s^2, 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向各 3 回試験する。	①10 μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	―
環境的性能	温度サイクル	温度 -55 → 15～35 → 105 → 15～35 ℃ 時間　30 →　2～ 3 →　30 →　2～ 3 分 を 5 サイクル試験する。	①端子接触抵抗変化量: 10 mΩ以下 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと	○	―
	耐　熱　性	温度 105 ℃±2℃　中 96 時間放置する。 （かん合放置）	①端子接触抵抗変化量: 10 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 1000 MΩ以上 ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	―
	耐　寒　性	温度 -55 ℃±3℃　中 96 時間放置する。 （かん合放置）	①端子接触抵抗変化量: 10 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 1000 MΩ以上 ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	―
	耐　湿　性	温度 60 ℃±2℃, 湿度 93±3 %中に 96 時間放置する。 （かん合放置）	①端子接触抵抗変化量: 10 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 1000 MΩ以上（乾燥後） ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	―

(注１)①動作の保証できる範囲は人の活動できる温度としています。
②使用温度範囲は通電による温度上昇も含みます。
③適合ハウジングに結線した状態での値となります。

(注２)梱包材は含みません。

	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△3	5	DIS-E-00003614	TY.MIURA	TU.TANIGUCHI	20201201

備考
上記規格値は適合コンタクトを組み込んだ、PQ50Wシリーズの性能を示す。
その他のシリーズに使用する場合の性能については各シリーズの性能とする。△3
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(JIS C 5402)を適用している。

承　認	AO.SUZUKI	20110901
検　図	KN.ICHIKAWA	20110831
担　当	TS.SAKAIZAWA	20110831
製　図	TS.SAKAIZAWA	20110831

注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目

	図番	SLC4-127530-00	
HRS	製品名	PQ50WS-25S-UNIT	
ヒロセ電機株式会社	製品ｺｰﾄﾞ	CL0236-2022-0-00	△3 1/2

技書規２３１－１

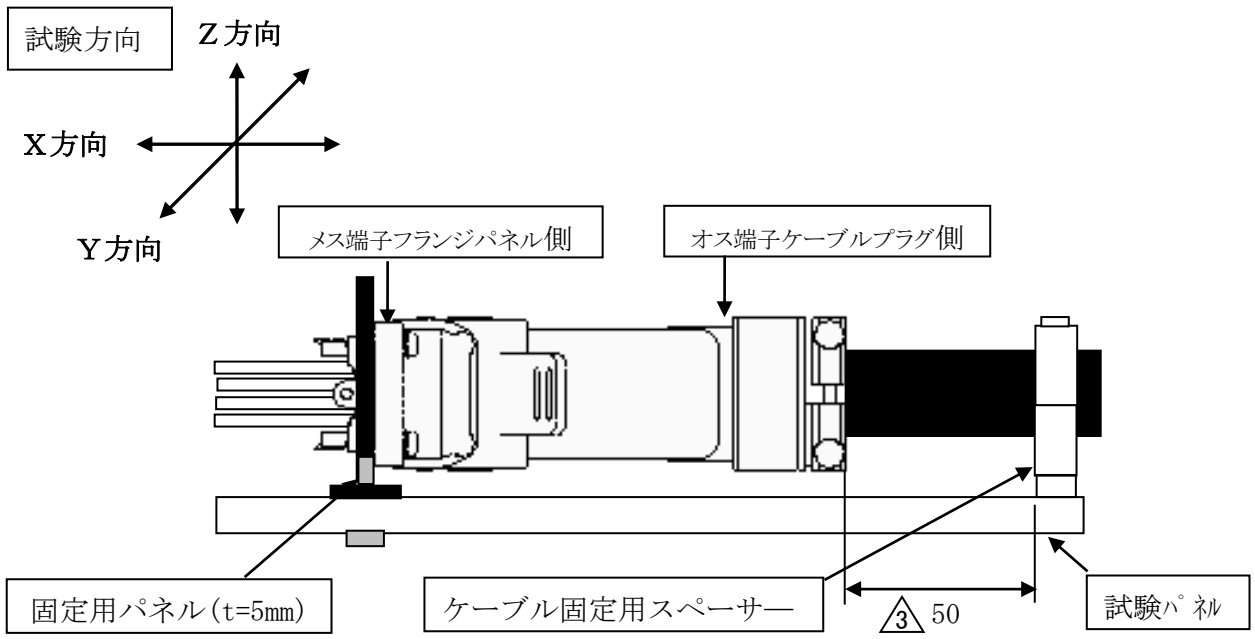
Sep.1.2026 Copyright 2026 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

性　　能

	項　　目	試　験　方　法	規　　格	QT	AT
環境的性能	混　合　ガ　ス	SO_2 10 ppm, H_2S 3 ppm , 湿度 70 ～ 80 % 中に 24 時間放置する。（かん合放置）	機能(接触抵抗)を損なうような はなはだしい腐食がないこと。 接触抵抗変化量: 10 mΩ以下(端子･ｼｪﾙ)	○	－
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。（かん合放置）	機能(接触抵抗)を損なうような はなはだしい腐食がないこと。 接触抵抗変化量: 10 mΩ以下(端子･ｼｪﾙ)	○	－

付　　図

オス端子ケーブルプラグ＆メス端子フランジパネル振動試験方法概略図（側面）



注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目		図番	SLC4-127530-00		
HRS	製 品 規 格 表	製品名	PQ50WS-25S-UNIT		
	ヒロセ電機株式会社	製品ｺｰﾄﾞ	CL0236-2022-0-00	3	2/2

技書規２３１－１